

# 一 般 質 問 要 綱

平成 22 年第 7 回 9 月 定例会

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
1	7	渡 部 信 夫	1 地上デジタル放送 難視聴対策について	難視聴地区の実態と対策について伺います。
			2 合併特例区事業に ついて	合併特例区事務庁内検討委員会の検討結果をどのように具体化しますか。 (1) スケジュール、詳細事務の検討方法、最終決定の方法を伺います。 (2) 事業の仕分けがなされるのか伺います。 (3) 市民の意見をどのように反映させるのか伺います。
			3 食育のまちづくり について	(1) 市長マニフェスト「市独自の農林業ビジョン」の策定も視野に入れ、「食育のまち喜多方」を新たな地域ブランドに掲げてまちづくりを進める考えがありますか。 (2) 「小学校農業科」と県教委の道德教育の充実化の方針を、「小学校食育科」に発展させ、生命の尊厳や思いやりの心を育てる総合教育を進める考えがありますか。
2	27	物 江 和 一	1 戸別所得補償制度 と本市の農業振興に ついて	農産物の市場価格が生産費を下回った場合、政府が赤字部分を補填する戸別所得補償制度が今年度からモデル事業として米で先行実施された。この新制度に対して歓迎と不安が農業者に広がっている。農業が基幹産業である本市にとって、この制度がいかなる影響を与え、どのような振興に繋がるのか。以下の点を伺う。 (1) 本制度への申請状況は（加入申請戸数、面積） (2) 同交付金の総額と前年度の生産調整関連交付金の比較は (3) 制度加入には生産調整が条件であるが、調整面積の動向は (4) 新規需要米（米粉用米、飼料用米等）の作付け動向は (5) 早くも米価全体が下落する動きがあるが、市場の動向は (6) 来年度からは大豆、小麦、ソバ等の畑作物も対象とするようだが本市の試算は (7) 市長の公約である「喜多方市独自の農林業ビジョン」へ、どう反映させるか。 (8) 農地の集積化を進め、強い農業を目指す農業委員会の指導に逆行する政策と思われるが、農業委員会の所見を伺いたい。
			2 認知症対策につい	本市では安心して健康に暮らせる保健、医療

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
			て	<p>体制の推進をしており、健康づくりの支援体制が順調に整備されている。しかし、高齢化の急速な進行や生活習慣の変化により新たな病気が我々を脅かしている。その一つが認知症（痴呆）の増加であり、大きな社会問題となっている。認知症は物忘れや身体障がいにも止まらず人格の崩壊にまで至るものも多く、同時に家族の心労は計り知れないものがある。この対策は今後、早急かつ重要な課題となろう。</p> <p>本市における認知症対策の現状と課題について伺う。</p> <p>(1) 市内にアルツハイマー型認知症と脳血管性認知症と判断される方の人数は</p> <p>(2) 徘徊老人と思われる方の人数は</p> <p>(3) 市民に対して認知症予防や対策について、どのような啓蒙活動を行っているのか。</p> <p>(4) 認知症サポーターの養成は</p> <p>(5) 介護保険法の改定によって認知症の介護も重視するとのことだが、その具体的施策は</p>
			3 国語力の向上対策について	<p>学習指導要領の改訂により平成 23 年度から小学校 5、6 年生には外国語授業が必修化される。本市の小学校でも現在は移行期として積極的に取り入れられている。「小学校から英語を」という声も国際化の時代の流れであり、理解はすべきであろうが、本当にこれで良いのかとの疑問も沸き、複雑な心境である。</p> <p>最近ことに、日本人として生きる上で最も基礎となる国語力が低下している気がしてならない。それは読書の習慣がなくなったことや、携帯電話やパソコンの普及によって「考える、書く、読む」等が極端に低下したことが要因と言われている。中教審では「ゆとり教育」から「確かな学力の向上」に転換した上で、自分の考えを文章や言葉で表現する「国語力」を全教科で育成する方針である。ならば、小学校では学力の基礎となる国語にもっと力を入れるべきではないか。人格を形成する時期にキチンとした教養を身につけるべきであろう。</p> <p>国語力と英語力、どちらを重視すべきか。本市の小学校教育における基本姿勢と向上</p>

通告順	議席番号	質問者	質問事項	質問要旨
				対策を問う。
3	19	佐藤 一栄	1 喜多方市地域・家庭医療センターの整備について	(1) 指定管理者決定後の指導について伺う。 (2) 下水道事業の関連について伺う。 (3) 地域・家庭医療センターの案内表示について伺う。 (4) 旧清掃管理事務所備品庫代替施設について伺う。
			2 人材育成事業の今後の取り組みについて	(1) 旧 5 市町村で取り組んで来た人材育成事業を今後はどのように進めるのか伺う。 (2) 市が一体となる取り組みをする場合、どのような内容にするのか伺う。
			3 小学校農業科について	平成 19 年度から始まった農業科の取り組みは、平成 23 年度、市内の全小学校での取り組みを目標にしておりますが、ほ場の確保、支援体制の整備についての進捗状況について伺う。
			4 旧県立喜多方商業高等学校の跡地について	市としては、旧県立喜多方商業高等学校の跡地を県と協議し、利用をどのように考えるのか伺う。
4	12	長澤 勝幸	1 合併の検証と今後の対応について	(1) 現時点での合併検証について (2) 合併特例区の総括について (3) 総合支所機能について
			2 地域産業の活性化について	(1) 「東京大学喜多方サテライト」について (2) ベンチャー事業について (3) 地域産業との連携について
			3 育児・介護休業法について	(1) 市職員の取り組み実態について (2) 改定後の対策について
5	4	渡部 一樹	1 行政改革について	(1) 機構改革について 山口市長のマニフェスト実現のために、大胆な機構改革が必要であると考えているが、市長の見解を伺いたい。 (2) 公民館の組織体制の見直しについて 組織体制見直しの考え方と進捗よく状況について伺いたい。
			2 有害鳥獣対策について	(1) 本市において、クマ、サルを目撃情報、被害が相次いでいるが、今年度の目撃情報数、農作物被害件数、捕獲許可件数について伺いたい。また、それらの数値や状況などからどのような対策が有効であると考えているか。 (2) 会津北部地域鳥獣害防止広域対策協議会が策定した鳥獣被害防止計画について、その内容と効果について伺いたい。
6	8	遠藤 金美	1 過疎法と本市の振興について	(1) 過疎法の改正点について (2) 事業に対する基本的な考え方について

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				(3) 住民ニーズの調査や懇談会の開催について (4) 水源の里への施策について
			2 介護保険事業について	(1) 介護サービス状況について (2) 各施設の待機状況について (3) 喜多方市介護保険運営協議会の内容について (4) 旧山都二小の跡地活用による地域密着型介護老人施設について
7	25	佐原正秀	1 浄化槽設置促進協議会廃止後の水源の里環境保全をどの様に進めて行く考えかについて	<p>平成 21 年度に調整方針どおり、浄化槽の個人管理を基本とするという均等負担の原則から助成措置が廃止されることになり、浄化槽設置促進協議会の体制は、水源の里の水質保全のため、体制を一新し会員自らの経費負担により、任意団体として協議会を継続しておるが、今後の運営と目的である設置促進並びに水質保全について十分な活動ができない現状にあり、熱塩加納町だけでなく、喜多方市全体の問題として浄化槽関係機関、他自治体等の情報を研究し、より喜多方市に合致した援助体制を検討され将来に引き継ぐことが大事であると考えているがどうか。</p>
			2 データセンター立地の誘致活動促進について	(1) 本市への立地は他地域から比較して、規模の大きな地震が起きる危険性が低いなどの環境にあること。 (2) 現時点での判断では、他企業の誘致より、スケールメリットがあり立地されればメンテナンスなどの関連企業が集積され、雇用の拡大が見込まれる。 (3) センターは大量の電気が必要とされており、本市はその確保がしやすいなどのメリットが十分見込めること。 (4) 会津大学が近くにあり、頭脳集団の確保がしやすく、塩川町に関連施設の誘致運動を進めておる経過もあり、また、法人税や固定資産税が大幅に増えることなどが想定される。 その他、数え上げればまだまだありますが、これらの要因から、一早く建設立地の誘致に名乗りを上げるべきものと考えているがどうか。
			3 入札の制度改正をどの様に総括されたのか等について	(1) 発注工事の適切な履行と品質確保に加え、引き続いている市内経済の低迷や雇用の改善に資するよう、最低制限価格の設定水準を引き上げるようになったが、その結

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>果に対する検証の内容は</p> <p>(2) スケールメリットや工法等によるコスト削減の可能性を考慮し、工事の規模が小さいほど水準を高くするといわれるが、この結果はどの様にみているのか。</p> <p>(3) 引き上げ後の最低制限価格は、県の状況などを踏まえ、予定価格の概ね 85%から 90%の水準にあるのか、改正後の平均落札率の推移は</p> <p>(4) 工事途中で現場精査の結果、当初設計と相違が発生した場合、適切に設計変更がなされているのか。</p>
8	3	田 部 輝 雄	<p>4 市道赤崎・上三宮線の改良工事について</p> <p>1 企業誘致に向けた取り組みについて</p> <p>2 雇用対策について</p> <p>3 子育て支援について</p>	<p>6月の定例会の一般質問後、地区住民や市民の方々から、あの道路は市内地域にあり、また、上三宮地内にある願成寺は喜多方市の中でも優れた観光地であり、国道 121 号線から通じる道路とし、緊急の整備区間として進める努力をお願いしたいとの市民の要望が強いことからその改良整備について再度質問いたします。</p> <p>(1) 会津喜多方中核工業団地造成事業の善後策について  ア 善後策の進捗状況について  イ 地権者との話し合いで、相違点は何か。  ウ 今後の補正予算の見通しは</p> <p>(2) この間のトップセールス、企業訪問から新たな進展はあったのか伺う。  (3) 企業誘致に向けた造成事業の見通しは</p> <p>(1) 企業業績は上昇傾向にあると言われながら、市内における有効求人倍率は相変わらず 0.2 倍台を推移している。市は現状をどのように分析されているか伺う。  (2) 雇用相談センター開設をどのように評価しているか伺う。併せて、評価しているとすれば、どの部分か具体的に伺う。  (3) 緊急雇用対策として採用してきた臨時職員の雇用契約満了後の雇用対策としては、どのように検討されているか伺う。</p> <p>(1) 現在の児童クラブは、小学 1 年生から 3 年生となっているが、今後 4 年生から 6 年生までも含めた運営は、どのような構想を描いているのか伺う。更に関連して、その問題点は何か伺う。  (2) 各児童館の施設改善計画を検討すべき</p>

通告順	議席番号	質問者	質問事項	質問要旨
				<p>と考えるが、市の見解を伺う。</p> <p>(3) 幼児クラブの利用状況はどのようになっていますか伺う。</p> <p>(4) 喜多方市内における「ファミたんカード」の利用状況については、どのようになっていますか伺う。</p>
			4 観光事業について	<p>(1) 21 年度の観光客入り込み数は</p> <p>(2) 種目別の入り込み数から、喜多方の現在の弱さが分析出来ると考えるが、今まで検討したことは有りますか伺う。</p> <p>(3) 総合計画における目標 200 万人達成に向け、市の文化・歴史に力点を置いた新スタイルの観光事業を研究すべきと考えるがどうか伺う。</p>
9	10	渡部 孝雄	1 行財政改革の方向性を質す	<p>広報臨時号市財政の現状と行財政改革の「みちすじ」を基に方向性を質す。</p> <p>(1) 「地方分権を推進し、創造性、自立性を高め活力ある地方を作るための施策が求められている」とし、それに向かった行財政の方向が示されている。その中に自治立法権の拡充への対応が示されていないので以下の質問をする。</p> <p>ア 法令の自主的解釈と当市に合った施策及びそれを根拠付ける条例の策定能力を求められているが、条例制定権の拡大をどう認識しているか、また市の対応能力はどのような現況にあるか、さらには、今後さらに能力を高める方策についてはどのように検討されているか。</p> <p>イ 地方分権推進に併せ自治法が改正され、要綱による行政運営を改め条例化することを求められているが、現状をどのように認識し、今後についてどのような方針を持っているか。</p> <p>(2) 市長交代後の財政規律について伺う。</p> <p>ア 本年度示された中期財政計画では、一般会計において償還元金を上回る起債が計画されている。これは、これまでの財政規律を転換するものとうけとれるが見解を示せ。</p> <p>イ 特別会計を含めた場合には償還額が上回りバランスは保たれているとの見解であるが、しかし特別会計は独立した会計であり、一般会計の起債バランスを保つ為に制約を加えることとなること、</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>また独立会計の自立と繰出金の削減という別な課題をあいまいにすることから、妥当な考え方とは言えない。見解を求める。</p> <p>ウ 庁舎建設等の建設投資予算では、一般会計において起債バランスが保てる範囲内へ圧縮を求めるが、見解を求める。</p> <p>(3) 行政改革実施計画の結果及び今後の進め方について</p> <p>ア 「広報臨時号行革 21 年度の取組結果」では、実施した内容が記載されているが住民サービスや利便性の向上あるいは総合計画の達成にどれだけ貢献したかという成果は見えてこない。したがって現状の進め方やその水準が喜多方市の現状に有効なのかどうかは市民に伝わらない報告となっている。行革推進委員会、総合計画フォローアップ委員会でも、成果が見えない。評価方法や指標・目標値の見直しを求める意見が出ている。そこで 4 年間の推進成果、評価方法及び報告のあり方について見解を求める。</p> <p>イ 実施結果の根拠となる資料として「調停、審査、諮問又は調査のための附属機関一覧」「分担金、使用料、加入金及び手数料の一覧」を求めたところ各課に照会を掛けなければ分からない状況であった。こうした縦割り行政では、行革の実施においては非効率で、計画全体としての総合的な成果・有効性を監視・測定することができないと考えるが、見解を求める。又、データに基づき行政改革の全市的な目的・目標を示し、各課に改革水準を要求できる権限と責任を持った組織の整備を求めるが、見解を求める。</p> <p>ウ 個別項目として「市民と行政の協働体制の確立」について伺う。</p> <p>(ア) 各種団体の事務局機能の自立化ではどのような実績があり、自立できる環境をどのように整備したか。又、喜多方市ボランティア活動支援センターの現状をどのように認識しそれに基づきどのような支援をしたのか。</p> <p>(イ) 旧町村ではボランティアセンター</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>としての機能を社会福祉協議会が担っていたが、社協の合併後はどのように引き継いだのか。</p> <p>(ウ) NPO、ボランティア、行政区及び市民団体の活動を支援するための基金の造成を求めるが、見解を伺う。</p>
10	1	小林 時 夫	1 防災対策について	<p>(1) 水害対策について</p> <p>ア 本市において、今年度の水害（ゲリラ豪雨）による被害状況は</p> <p>イ 水害対策（ゲリラ豪雨）について、市の取り組みは</p> <p>(2) 孤立集落に対する支援体制について</p> <p>ア 自主防災組織の現状と今後の取り組み</p> <p>イ 孤立集落のヘリポート確保について</p> <p>ウ 連絡体制について</p> <p>(3) 災害協定について</p> <p>ア 災害協定の現状と今後の計画は</p> <p>(4) 避難所の看板について</p> <p>ア 避難所を示す看板設置の進捗状況と今後の計画は</p>
			2 福祉対策について	<p>(1) 地域福祉計画の策定について</p> <p>(2) 一人暮らし高齢者の見守り体制と生活支援について</p> <p>(3) 救急キット配布事業について</p> <p>ア 現在までの検討結果と今後について</p>
			3 今後の公共工事について	<p>(1) 地元業者に配慮した入札制度について</p> <p>(2) 最低制限価格について</p> <p>(3) 工事成績評定制度について</p> <p>(4) 工事検査課等の設置について</p>
11	22	齋藤 仁 一	1 環境基本条例の制定について	<p>(1) 市の環境に対する施策は個別の事業として対応しているが、喜多方市全体の環境を考える基本的な政策が必要であると認識している。市の基本的な考えを伺いたい。</p> <p>(2) 環境基本条例の制定への取り組みが進んでいないが、現在までの検討経緯と問題点や課題となっていることは何か、伺いたい。</p> <p>(3) 環境基本条例制定に向けて、具体的にどのように進める考えなのか、伺いたい。</p>
			2 障がい者政策について	<p>(1) 喜多方市障がい者計画にある「啓発・広報」について、市は具体的にどう対応しているのか、伺いたい。</p> <p>(2) 乳幼児の障がいの程度を正確に把握す</p>



通告順	議席番号	質問者	質問事項	質問要旨
				<p>るための早期発見とその後の対処については、市としてどのように対応しているのか、伺いたい。</p> <p>(3) 幼児や児童・生徒の時代に障がいのあるなしに関わらず、共同生活する事はお互いにとって理解を深めることになるが、市としてどのように対応しているのか、伺いたい。</p> <p>(4) 障がいのある方々の日常的な交流の場や働きが必要である。小規模作業所は、その受け皿となっていたが、障害者自立支援法の成立後、小規模作業所は閉所せざるを得ないところもあったが、市の実態はどのようになったのか、伺いたい。</p> <p>(5) この計画では、指定障がい福祉サービス、指定相談支援が数量見込みも含めて計画されているが、その進捗状況と具体化に向けた取り組みについて、伺いたい。</p> <p>(6) この計画は 2011 年度までの計画であるが、この計画の進行管理はどこでやっているのか。また、2012 年度以降の計画については、市としてどのように対応するのか、伺いたい。</p>
			3 農林業ビジョンの策定について	<p>(1) 農林業ビジョン策定の基本的な考えは何か、伺いたい。</p> <p>(2) 現在まで検討している中での課題や問題点は何か、伺いたい。</p> <p>(3) 市独自の農林業ビジョンとして策定するとしているが、その方向性は具体化されたのか、また、いつまで制定するのか、伺いたい。</p>
1 2	1 8	五十嵐吉也	1 男女共同参画の推進について	<p>(1) 喜多方市男女共同参画基本計画は策定されているか。</p> <p>(2) 男女平等の視点に立って男女共同参画意識の浸透を図るための学習や啓発事業を行う取り組みについてお伺いします。</p>
			2 市民が安心して暮らせる街づくりについて	<p>本市の基本計画によりますと、市民が安心して暮らせる街づくりを進めていくことが求められていますとのことでありますが、関係機関との連携を強化すると共に地域に根ざした防犯活動が実施できるよう地域防犯組織の充実を図る取り組みについてお伺いします。</p>
			3 地域の子育てについて	<p>当市では地域が一体となった子育て環境の整備、地域の子育て力の向上を図れるのか</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				お伺いします。
			4 子ども手当について	子ども手当に対する批判では満額支給すると防衛費よりも大きな財源が必要などと言われます。所得制限を設けないために「ばらまき」批判を招いておりますが、所得制限をすると、市町村の事務量や経費が膨大にかかるとのことでもあります。 本市の場合、経費額がいか程になるのかお伺いします。
			5 農産物の販路拡大について	首都圏などへの販路拡大を推進するとともに、地域で生産された特産物の輸出を推進してはいかがでしょうか、お伺いします。
1 3	1 1	五十嵐三重子	1 子宮頸がん対策について	(1) 予防ワクチンの公費助成について (2) 他自治体の取り組み状況について (3) 公費助成のある自治体との医療サービスに格差が生じると思うが市の考え方を伺う。 (4) 予防接種によって医療費削減につながると思うが見解を伺う。
			2 うつ対策について	(1) うつ対策の取り組みを伺う。 (2) 今回の補正予算に計上されている自殺対策事業の具体策を伺う。
			3 雇用対策について	(1) トップセールスの現状と成果を伺う。 (2) 産学官連携の効果と雇用との関係について
			4 農作業の事故防止対策について	(1) 市内における事故件数と内容について (2) 事故防止に対する市の対応について
1 4	2	坂内鉄次	1 広域消防の統合問題について	県消防広域化計画に対する市の対応について
			2 農山村の振興策について	(1) 集落支援について (2) 耕作放棄地の実態と対策について (3) 有害鳥獣対策について
			3 入札制度について	(1) ランク付けなど前市長のもとで見直され運用してきた現制度の検証について (2) 公約した地元企業を考慮した制度の実施について
1 5	2 9	山口和男	1 人勸と労使交渉について	今日まで本市は人勸尊重の立場をとってきた。労働基本権の代償措置として人勸が存在すると認識しているならば「労使交渉」は入る余地がないと考えるが所見を伺う。
			2 昇給、昇格及び降格について	(1) 昇給は勤務成績の証明を必要としている。この証明はどのようにするのか問う。更に昇給区分ではAからEまでであるが、それぞれ昇給した職員の昇給区分の提示を求める。

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>(2) 現給補償制度(喜多方市職員の給与に関する条例附則第 7 条)の差額分はいくらで、給料明細書に記載されているか。この制度は 5 年間で終了である。どう対処するのか。</p> <p>(3) 給料表 2 表(一般職及び技能労務職)の作成経過を示せ。旧給料表は 55 歳昇給停止であったが、地域給与導入後は「昇給抑制措置」に変更になった。これはどのように認識しているか。</p> <p>(4) 昇格の規定である喜多方市職員の初任給、昇格及び昇給等の基準に関する規則第 15 条の 2 項に該当した職員はいるのか。降格は 1 名と理解しているが相違ないか。</p> <p>(5) 希望昇任、降任制度は組織の活性化を図り、人事評価の一つと回答しているが具体的に何を意味して実際、活性化された部署はどこか。</p>
			3 喜多方市特別職報酬等審議会について	喜多方市特別職報酬等審議会に対して当局の臨む姿勢、考え方を問う。
			4 会津まほろば観光資源トータルプラン推進事業及びシンポジウム事業について	<p>(1) これまで市議会に説明をしなかった理由は</p> <p>(2) この二つの事業で予算措置をしている、していないに分かれるのはなぜか。</p> <p>(3) 推進協議会の構成メンバー、団体の発足経過は</p> <p>(4) パンプ、資料等は史実に基づいて紹介されているか。</p> <p>(5) 当市が事務局を担った理由は</p>
16	9	佐藤吉孝	1 下水 3 事業(公共下水、農集排、合併浄化槽)の受益者負担について	<p>現在当市では、大きく分けて公共下水、農集排、合併浄化槽の 3 事業が行われているわけですが、この 3 事業を推進して行くうえでの基本的な方針について伺います。</p> <p>(1) この 3 事業は、全市にわたって計画されていると思いますが、どのような基本方針で策定されたのか。(事業費、事業量、費用対効果の比較、1 戸当たりの負担額等)詳しくお知らせください。</p> <p>(2) 今までに完了した事業、現在進行中の事業、今後計画されている事業の中で 1 戸当たりの事業費が一番高い事業費、平均の事業費、一番安い事業費はいくらだったのか、3 事業についてそれぞれお知らせください。また、それぞれ市に対する国、県の補助事業費、助成金等を引いた実質の市の</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>1 戸当たり事業費についてもそれぞれお知らせください。</p> <p>(3) 今後 30 年間使用したと仮定して、1 戸当たりの負担金額（分担金等、設置費用、使用料、維持管理費）はいくらになるのか各事業それぞれについてお知らせください。</p>
17	13	渡 部 勇 一	1 都市計画について	<p>(1) 主要地方道喜多方・会津坂下線について</p> <p>(2) 駅前中心市街地活性化構想について</p> <p>(3) 拠点都市構想について</p>